



花すみれ

第 27 号
金沢商業高校図書館だより
令和 2年 1月 20日(月)

本校の前身、県立金沢葦台高等学校の開校時に発表された逍遥歌（しょうようか：学生歌などの意）「真実（まこと）のしるし」の一節より拝借いたしました。みなさんの学校生活を応援する意味をこめて、図書館だよりをお届けします。

季節のことは

榎 (ゆずりは)

「ゆずりは」は、松や竹と同じく正月飾りに用いられる常緑樹です。新芽が成長したあとで古い葉が落ちるところから、親から子へ代々譲ってゆく、子孫が長く続くなど縁起の良い樹とされているようです。花言葉の一つに「新生」があり、心機一転新たな気持ちにさせてくれる植物です。新しい年のスタートに、気持ちを新たにさせてくれる本がたくさんあります。読書で前向きな一歩を踏み出してみませんか。



金商生の

朝読書おすすめ本

すべて図書館に所蔵しています。
(紹介文は原則そのまま記載しました。)

掟上今日子の備忘録／西尾維新著

私がオススメする本は掟手紙今日子の備忘録です。今日子さんの警戒に推理していくすがたがとても気持ちいいです。ドラマ化された小説なので読みやすいと思います。ぜひ読んでみてください。(3年 女子)

静かに、ねえ、静かに／本谷有希子著

この本には、3編の短い小説が入っています。インスタグラム、ツイッターなどのSNSに頼り、依存し、翻弄される姿を描いた本です。ぜひ手に取ってみてください(2年 女子)

ダイニング・アイ／東野圭吾著

ある交通事故をきっかけに様々なことが起きるミステリー。現実でこのようなことがあるのか、可能なのか、本当にあったらとても怖いと思うけど、読んでいくうちに「この人は誰なのか」「どのように話がつながっているのか」などソクソクしてもっと先が気になるような物語です。(2年 女子)

アイヌ文化で読み解く「ゴールデンカムイ」／中川裕著

この本はアイヌ文化について書かれている本です。アイヌの人の考えが私たちの考え方とどうちがうのかを知れる本です。今、「ゴールデンカムイ」という北海道のアイヌを舞台にしたアニメ(漫画)が注目されています。これを機にみなさんもアイヌの文化に触れてみるのはいかがでしょうか。(2年 女子)

十二国記／小野不由美著

十二歳の少女が王のいない国にしびれを切りし、自分が王になる、と家を飛び出してしまいます。旅中で人として成長していく少女の姿はと心打たれるものがあり、とても読みごたえがあります。(1年 女子)

3年生の返却について

3年生は2月6日(木)までに返却をお願いします。
それ以降に借りたい場合は、カウンターに申し出てください。

図書館利用統計 (R1.12.1~12.27)

生徒貸出総数 267冊
開館日数 19日
1日平均貸出数 19.1冊
入館者数 1,141人

